雫石町立小学校跡地及び校舎利活用に関する方針と方向性

平成 29 年 11 月　　企画財政課　地域づくり推進室

利活用の基本的な考え方

中長期的視野をもって行政需要に対応する
- 行政需要に関する庁内調査の実施
- ヒアリング・関係課調整

地域住民の意向・地域ニーズ・地域特性を踏まえる
- 利活用案の募集（町民・町職員他）
- 地域懇談会の開催

財政運営を意識する
- 費用対効果の検討
- 財源の確保
- 民間等資金の活用

整合を図りながら最善の利活用案になるよう検討

利活用の優先順位

町総合計画

町まち・ひと・しごと総合戦略

町の将来像・重要施策との関連を重視

1. 町が直接実施または関わる事業（「小さな拠点」としての利活用を含む）
2. 町以外の主体から申し出のあった公共・公益的な事業
3. 町以外の主体から申し出のあった地域貢献に資する事業

4. 暫定的利用（上記1～3の該当なし　または準備段階）

施設種類（性格）に応じた利活用の方向性

施設種類	【行政需要】	【地域ニーズ】	【財政運営】	利活用の方向性
運動場（屋外）	・避難所	・学校施設開放による活動 ＊スポ少活動 ＊スポーツ活動 ＊レクリエーション活動 ＊コミュニティ活動	・維持管理 ＊グラウンド整備、除草	**【社会体育施設】**（行政需要・地域ニーズへの対応） ＊別用途の方が高い効果を期待できる場合 ＊指定避難所の代替施設が確保される場合 ＊地域住民の利用が見込まれなくなった場合 ＊施設・設備の維持管理が困難となった場合 柔軟に対応
運動場（屋内）	・避難所 ・保育所活動（一部） ・投票所（一部）		・維持管理 ・修繕及び補修 ＊長寿命化を意識	
校舎	・避難所 ・投票所（一部） ・文化財保管（新規） ・卒業記念品、備品保管 ・行政資料保管（新規）	**校舎＝地域のシンボル** **【各地域でニーズは異なる】** （例）産直、農業生産加工販売、地域組織共同事務所、貸館、研修・学習施設、福祉施設　等	・維持管理 ・修繕及び補修 ＊長寿命化を意識 ・施設整備（改修） ＊活用目的との整合化 ＊財源の確保	**【地域特有の施設】**（行政需要・地域ニーズ＋地域特性への対応） 地域住民の意向を尊重しながら地域の特色を生かした施設 ＊別用途の方が高い効果を期待できる場合 ＊地域の特色を出すことが難しい場合 ＊施設・設備の維持管理が困難となった場合 柔軟に対応
その他（プール等）	・特になし（プール・遊具）	・特になし ＊特色あるニーズが出る可能性はあり	・維持管理 ＊安全管理、事故防止	**【使用しない→撤去へ】**（記念碑等、各校固有の工作物は現状保存） ＊利活用主体が自らの費用で維持管理する場合 柔軟に対応

（1） 学校ごとの利活用の方向性（御所地区） ～ 下記に示した方向性に基づき、平成 30 年度に具体的な内容に関する検討を実施する ～

学校名 ／ 利活用の方向性 ／ 方向性決定要素

旧大村小学校

【小さな拠点 ＝ 地域コミュニティ活性化施設として一体的な利活用】

【校　舎】
（例）
- 各地域組織の共同事務所
- 農業生産加工販売
- 食事提供
- コミュニティ活動

（避難所）（投票所）

【屋内運動場】
- 避難所
- スポ少活動
- スポーツ活動
- コミュニティ活動
- 保育所活動

【屋外運動場】
- 避難所
- スポ少活動
- スポーツ活動
- コミュニティ活動
- 保育所活動

【優先順位】
1
- 「小さな拠点」として町が直接関わる利活用
- 町の施策に直結（地域課題解決及び地域活性化）

【地域住民の意向】
地域懇談会
- 最初は町と一緒に立ち上げ、将来的には地域が主体となった運営を目指す

【地域特性】
立地条件
- 御所公民館からの距離が遠く、地域の核となる場所が必要
- 主要地方道盛岡横手線に面し、交通の要衝でもある

【その他の要素】
一体的な活用
- 施設の種類を問わず一体的に活用することで相乗効果が期待できる

（注）「小さな拠点」：概ね小学校区の範囲で、集落地域の人や資源・活動をつなぎ、暮らしの安心と未来の希望を育む拠点（国土交通省資料より）

旧南畑小学校

【鶯宿温泉スポーツエリア構想に組み込む ＝ 社会体育施設として一体的な利活用】

【校　舎】
（例）
- トレーニングルーム
- 研修室、休憩室
- スポーツ体験教室
- シャワー室、更衣室

（避難所）（投票所）

【屋内運動場】
【屋外運動場】

鶯宿グラウンドと一体的な活用
- 避難所
- 各種スポーツ活動

【優先順位】
1
- 「スポーツ拠点」として町が直接関わる利活用
- 町の施策に直結（スポーツ及び観光振興・地域活性化）

【地域住民の意向】
地域懇談会
- 地域のみでの運営は困難で、町や民間等が主体となった利活用を希望

【地域特性】
立地条件
- 鶯宿グラウンドに隣接
- 町営ゲートボール場に近接
- 鶯宿温泉郷に近接

【その他の要素】
一体的な活用
- 施設の種類を問わず一体的に活用することで相乗効果が期待できる

（注）「鶯宿温泉スポーツエリア構想」：町営鶯宿グラウンドの整備に加え、旧南畑小施設の活用により、幅広い年代層がスポーツに親しめる交流拠点とし、各種大会誘致の促進による観光振興も目指すことを柱として今後策定を進める構想

（2） 学校ごとの利活用の方向性（御明神・西山地区） ～ 下記 3 校の利活用方向性は平成 30 年度に決定する ～

上長山小学校
西根小学校
橋場小学校

個々の学校の利活用方向性は平成 30 年度に決定

「利活用の基本的な考え方」に沿った検討
（行政需要・地域住民の意向・地域ニーズ・地域特性・財政運営）
（H30.1～）

暫定利用期間として地域住民等の利用に柔軟に対応（H30.4～）

→ **町の将来像・重要施策との整合（優先順位の設定）** → **各施設の性格を反映** → 利活用方向性の決定（H30.9）